伊達私立伊達西小学校・光陵中学校　Vol. 2

2025 OCTOBER 10

学校運営協議会だより

発行元：伊達市立伊達西小学校

【第２回学校運営協議会の様子①】

１０月２８日（火）光陵中学校図書室において、伊達西小委員５名、光陵中委員４名、伊達市教委よりオブザーバーとしてスクールソーシャルワーカー１名、事務局２名参加の下、今年度２回目の学校運営協議会合同委員会を開催しました。

授　業　参　観　伊達西小・光陵中、それぞれの授業を参観

まず、それぞれの学校で５時間目の授業参観を行いました。小学校では「特別支援学級」「算数」「生活科」「学習発表会の準備」「図工」など様々な教育活動を見ることができました。中学校では光陵祭での合唱中間発表での各学年の合唱を聞くことができました。

- 小学校感想…子どもたちから元気なあいさつをいただいた。１年生から６年生へと成長過程を見ることができた。活発に挙手する様子、発表、子どもたちの協力体制などがすばらしい。生き生きと授業をしている様子、個性を伸ばしていけるような様子が見られ、先生方も苦労しながら工夫して授業を行っている。タブレットの活用がすばらしい。室工大では理科の実験教室を行い、専門的な実験など子どもたちの興味を引く活動も行っているので、出前授業などの要望があれば、連絡をとることも可能である。
- 中学校感想…３年間の成長を感じることができ、特に３年生の合唱がすばらしかった。学級閉鎖明けや体調を崩している子が多い中、がんばる姿が見られた。１，２年生が３年生の姿を見て、今後、成長していくことが期待できる。本番では見に来ていただいた方に内容が分かるような歌詞カードなどがあるといいと感じた。先日のだて学の発表も参観したが、タブレットの活用力や発表能力が重要になってくることが分かった。

各校からの説明　全国学力･学習状況調査結果、学校評価、いじめ調査アンケート等

- 学力調査の結果と分析、小学校からは対策として文章を読み取る力や、説明したりする力を養っていくことを報告。中学校からは理科で用いられる「ＩＲＴ」という新しい評価システムと現在の高校入試状況についての説明が行われる。学校評価では、小学校から前期の結果分析、中学校からは１１月に行われる予定について説明される。その後、９月末に行われたいじめ調査アンケートについての説明があり、現在のいじめの定義により認知数の増加とその実態の報告が行われた。
- 委員からの感想…高校入試での倍率の低下の実態を知り、驚きと子どもたちや将来にどんな影響があるのかが心配される。いじめ件数の多さは、積極的認知の結果であり、「昔のいじめ」との質の違いを感じている。いやな思いをしている子の解消をお願いしたい。

【第２回学校運営協議会の様子②】

- 委員からの質問…先日のプロ野球ドラフトでは西胆振出身の子が指名されていた。スポーツでの高みを目指す子どもたちの進路の後押しはどうなっているのか？
  →中学校から…部活動指導の変化、学校だけで行うことの難しさ、伊達中学校との合同、地域クラブとの関係やそこへの応援体制などが説明された。
- 市教委から感想等…合唱参観の感想と少子化の実態を報告。最後に委員のみなさまには「地域のメンバー」として今後とも学校との連携継続のお願い。

お 知 ら せ　第３回学校運営協議会予定…２月第４週～３月第１週を予定。年明けに連絡。